



五管区水路通報第21号

185項-190項

令和5年6月2日

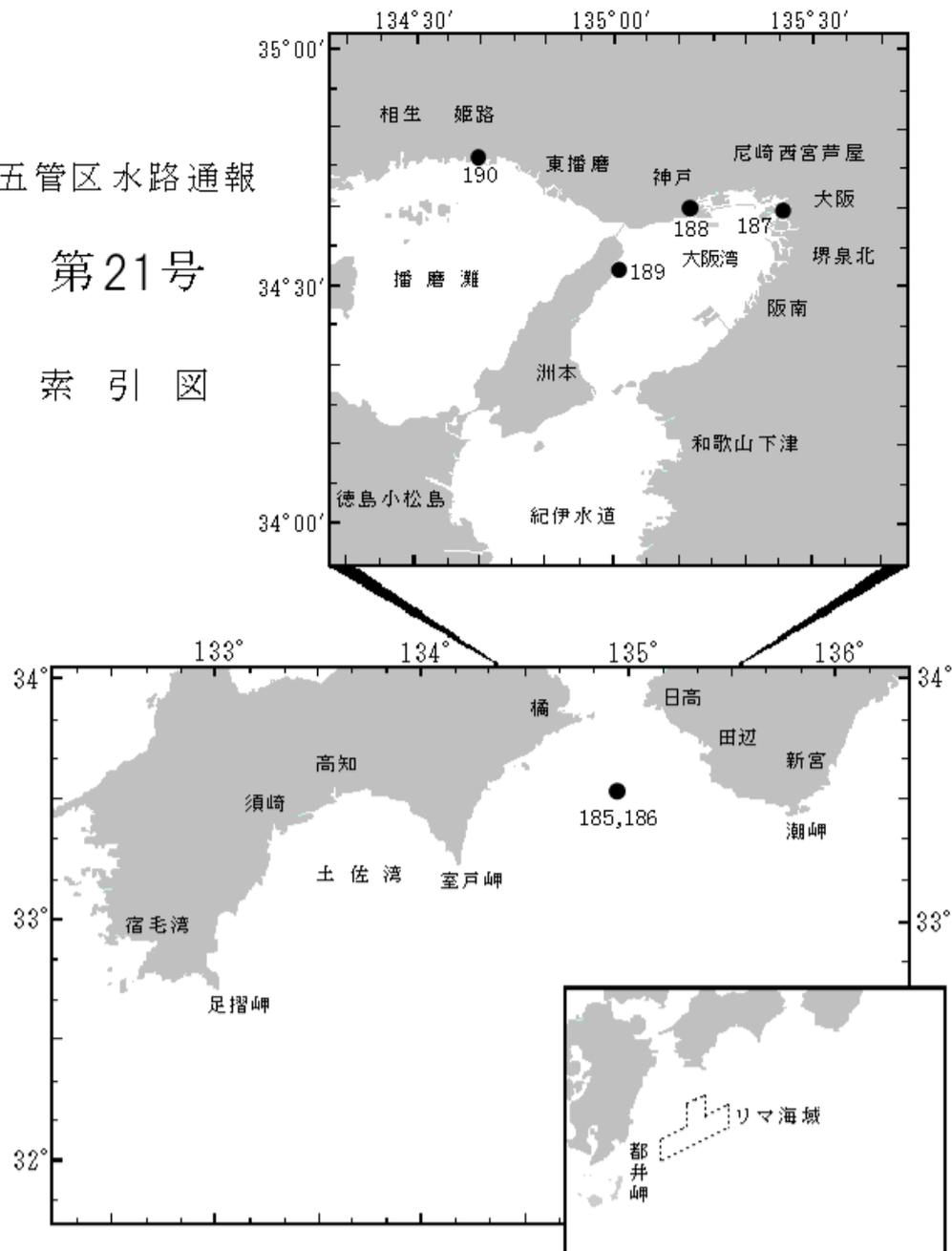
※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第185項	紀伊水道南方		射撃訓練等
第186項	紀伊水道南方		射撃訓練
第187項	阪神港	大阪区、第2区	水中障害物存在
第188項	阪神港	神戸区、第1区	浅所存在
第189項	瀬戸内海	淡路島、浦港南方	灯浮標等復旧
第190項	瀬戸内海	姫路港、広畑区、第1区	掘下げ作業

五管区水路通報

第21号

索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで

〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1

第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係

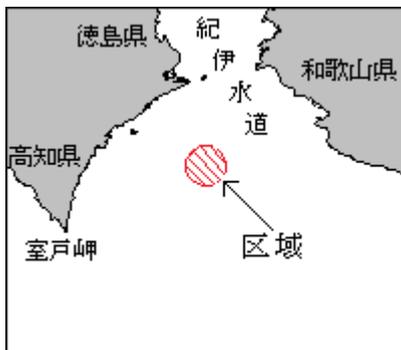
TEL:078-391-6651(内線2515、2516) FAX:078-332-6307(自動受信)

<p>五管区水路通報 バックナンバー</p>	<p>水路通報等の解説</p>	<p>水路測量実施区域</p>
		
<p>小型船舶実技講習 ヨット等レース区域 (年間を通して実施)</p>	<p>定置漁具の敷設情報</p>	<p>海上保安庁による訓練実施海域 (年間を通して実施)</p>
		

★5年185項 紀伊水道南方 射撃訓練等

紀伊水道南方において、自衛隊航空機による水上射撃及びフレア発射訓練が実施される。

期 間 令和5年6月26日～30日 0700～2100
区 域 33-30-12N 134-49-50E を中心とする半径5海里の円内
海 図 W77(JP共)
出 所 防衛省海上幕僚監部



★5年186項 紀伊水道南方 射撃訓練

紀伊水道南方において、巡視船艇による射撃訓練が実施される。

期 間 令和5年6月27日(予備日6月30日) 0900～1700
区 域 33-34.8N 135-03.0E を中心とする半径5海里の円内
海 図 W77(JP共)
出 所 五本部警備救難部



★5年187項 阪神港 — 大阪区、第2区 水中障害物存在

安治川第1号岸壁前面において、水中障害物(車両)が存在する。

位 置 34-39-42N 135-26-33E 付近
備 考 海底から比高約2m
海 図 W123(JP共)
出 所 大阪海上保安監部



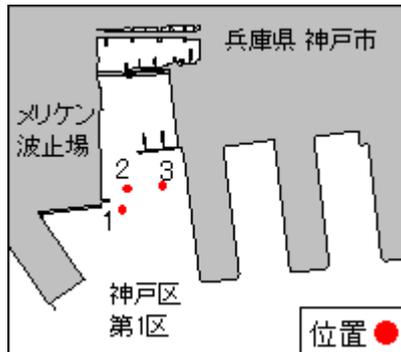
★5年188項 阪神港 — 神戸区、第1区 浅所存在

メリケン波止場周辺において、浅所が存在する。

- 位置 (1) 34-40-52.3N 135-11-27.2E(水深約 7.0m)
 (2) 34-40-54.1N 135-11-27.7E(水深約 6.4m)
 (3) 34-40-54.4N 135-11-31.5E(水深約 8.5m)

海図 W101A(JP共)－W101B(JP共)

出所 五本部海洋情報部



★5年189項 瀬戸内海 — 淡路島、浦港南方 灯浮標等復旧

下記灯浮標及び浮標は復旧された。

- 名称 (1) 仮屋磁気測定所前 A 灯浮標(灯台表第 1 巻 3702)(34-31.9N 135-00.2E)
 (2) 仮屋磁気測定所前 B 浮標 (34-31.8N 135-00.1E)
 (3) 仮屋磁気測定所前 D 灯浮標 (灯台表第 1 巻 3705)(34-31.6N 134-59.9E)
 (4) 仮屋磁気測定所前 G 灯浮標(灯台表第 1 巻 3708)(34-31.9N 135-00.1E)

海図 W131(JP共)

出所 五本部交通部



★5年190項 瀬戸内海 — 姫路港、広畑区、第1区 掘下げ作業

広畑区第1区泊地において、潜水士・浚渫船による掘下げ作業が実施されている。

期 間 令和5年7月20日まで(予備日21日～31日)日出～日没

区 域 下記6地点により囲まれる区域

(1) 34-46-21.3N 134-37-54.8E

(2) 34-46-22.2N 134-37-54.4E

(3) 34-46-22.2N 134-37-50.9E

(4) 34-46-19.0N 134-37-45.8E

(5) 34-46-10.2N 134-37-43.8E

(6) 34-46-10.2N 134-37-50.5E

備 考 可航幅120mを確保

警戒船を配備

国際信号旗「A」旗を掲揚

海 図 W134B(JP共)

出 所 姫路港長

